

令和2年度 管理運營業務点検報告書

対象施設	西地区センター・西公会堂
対象期間	令和2年4月1日～令和3年3月31日
指定管理者	アクティオ株式会社
実施日	令和2年8月14日、11月20日、令和3年3月8日、5月24日
点検方法	<ul style="list-style-type: none">・施設から定期的に提出される報告書類確認による点検・施設に訪問し、ヒアリング及び館内巡視点検を実施
講評	<ul style="list-style-type: none">・新型コロナウイルス感染防止に関する感染リスクの低減に努め、区と協力し、臨時休館、利用制限等の対応を行った。・これらの臨時休館・利用制限に加え、長寿命化工事(吸収冷温水機)に係る3か月の休館の影響もあり、利用者数及び利用料金は目標に達していない。・可能な限り、安全対策に取り組みながら施設の貸出、自主事業の実施に取り組んだ。・休館期間中も、施設職員にて壁面の塗装等施設の環境改善に努めた。
指摘事項	該当なし
改善状況	該当なし
添付資料	業務点検結果シート(別紙)

頻度	点検項目	点検内容	点検結果
毎月	利用料金収入実績	収入実績、目標達成状況	【地区センター】利用料金収入1,623,630円、目標達成率37.9% 【公会堂】利用料金収入2,706,620円、目標達成率26.3%
	利用者実績	開館日数、入館者数、利用層別利用数、居住区別利用数、その他利用数	【地区センター】開館日数202日、入館者数23,045人 【公会堂】開館日数222日、31,627人
	会議室等稼働率	部屋別等の稼働率	平均56.4%(料理室6.4%~体育室.91.2%)
四半期	指定管理料の執行	指定管理料の支出金額、執行率	適正
		ニーズ対応費執行状況(品目、数量、金額)	適正
	自主事業実施状況	募集対象、事業名、開催回数、参加人員、経費、1人あたり参加費、講師謝金、事業計画書の自主事業計画との整合性	適正
	運営体制	館長、指導員(副館長)、スタッフの勤務実績	適正
	施設の管理状況	点検実施日、点検内容、点検結果、対応状況事業計画書どおりの適切な管理の実施(第三者への委託状況等)	適正
	修繕の実施状況	施設修繕の実施状況	適正
	備品	備品(I種)の購入・廃棄状況	適正
	広聴、ニーズ把握	広聴(窓口、電話、ご意見箱、アンケート、市コールセンターへの意見・要望等)や利用者ニーズ、苦情等の把握状況と対応、掲示の有無等	適正
	サービス向上経費節減	サービス向上の取組状況、経費節減の取組状況	適正
	巡視点検	受付窓口の状況、館内の状況等	適正
年1回	運営目標の実績評価 運営に対する自己評価	事業計画作成時に設定した運営目標に対する実績目標と実績に差異が生じている場合の改善計画	適正
	利用方法	利用要綱や利用案内の内容、備付け状況等	適正
	個人情報保護	個人情報保護取扱特記事項の取組状況、研修の実施、誓約書の提出	適正
	緊急時対策	緊急時対策マニュアルの作成・運用状況	適正
	防犯・防災対策	防犯・防災対策マニュアルの作成・運用状況	適正
		消防計画の作成・提出状況	適正
	保険	施設賠償責任保険への加入状況	適正
	その他研修等の報告	職員等に対する研修の実施状況	適正
本市重要施策への実現に向けての取組状況	横浜市一般廃棄物処理基本計画に沿った取組、市内中小企業への優先発注、環境政策、障害者福祉政策、男女共同参画政策等の取組状況	適正	
随時	地区センター委員会 利用者会議	日時、場所、出席者、議題、意見等	地区センター委員会は令和2年6月、令和3年3月に書面にて実施した。利用者会議は令和3年3月5日に実施した。施設に関する意見交換等を行った。
	事故等の発生状況	日時、発生状況、対応、再発防止策の検討	該当なし
	損害賠償	損害賠償の発生状況	該当なし
	不可抗力	不可抗力発生に伴う影響	該当なし
	情報公開	件名、申請状況、対応状況	該当なし
	喫緊の対応が必要な意見、要望	すぐに対応が必要な意見、要望	該当なし
	特に重要な施設の維持管理、修繕に関すること	利用の制限を伴うなど、重要な施設の維持管理、修繕に関する状況	令和2年度に長寿命化工事(吸収冷温水機)を実施
特筆すべき事項	サービス向上や経費節減等の取組事項		改善指導事項
	工芸室壁面に大型ミラーの設置。 1階中庭に緑のカーテンを設置。 講堂から中庭避難口内扉に人感センサーを設置。		該当なし